

成育医療を知る研修会

地域の医薬品提供を担う薬局を目指して 小児の調剤を考える

NICU等に長期入院した後、引き続き人工呼吸器や胃ろう等を使用し、たんの吸引等の医療的ケアが日常的に必要な子どもたち(医療的ケア児)は全国推計で2万人いるとされ、その家族への支援は、医療、福祉、保健、子育て支援、教育等の多職種が連携して取り組むことが求められています。



令和3年には「医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律」が公布され、個々の医療的ケア児の状況に応じて支援が切れ目なく行われるよう様々な制度の拡充が行われています。

今後はより一層薬局の関わりも求められ、小児薬物療法においても薬剤師が重要な役割を担うことが期待されています。

この度広島県薬剤師会では「厚生労働省令和3年度成育医療分野における薬物療法等に係る連携体制構築推進事業」の一環として研修会を開催いたします。

広島県で小児に対する訪問看護事業を行っているフレフレ代表の訪問看護師谷口美紀先生から小児在宅の現場、薬剤師とのかかわりについてご講演いただきます。国立成育医療研究センターの薬剤部長など、小児医療に長年たずさわってこられた石川洋一先生からは、小児医療の現状と薬剤師の役割についてご講演をいただきます。ぜひご参加ください。

開催日時 令和4年 **2月23日** (水・祝) 14時～16時30分

開催形式 Zoomによるオンライン研修会

受講料 無料 **定員** 200名 (定員になり次第締切ります)

研修内容

- 1 事業報告(30分)
- 2 「小児在宅医療の現場から」(30分)
訪問看護ステーションフレフレ 所長
谷口 美紀 先生
- 3 「小児への医薬品提供の現状と薬局・
薬剤師に求められる役割」(90分)
明治薬科大学 薬学教育センター 臨床薬学部門
小児医療薬品評価学 教授
石川 洋一 先生

お申込みはこちら

広島県薬剤師会Webサイト

「新着情報」

もしくは以下の二次元コードからお申込みください。



申込締切

2月20日(日)



日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師制度1単位

〈お問合せ先〉



公益社団法人 広島県薬剤師会 TEL 082-262-8931 (担当：吉田)